多彩な競技で交流
高齢者スポーツ大会



第43回市高齢者スポーツ大会は9月11日、スポーツアリーナそうま第一体育館で開かれ、各地区の老人クラブで編成された11チーム209人の選手が参加しました。

同大会は、スポーツを通じて健康で明るい老後を目指すことなどを目的に、市老人クラブ連合会の主催。

選手らは、会場からの歓声を受けながら、スカットボールや玉入れなど、6種目の多彩な競技で熱戦を繰り広げました。

地域を支える 民生委員・児童委員
委嘱状伝達式

民生委員・児童委員委嘱状伝達式は9月11日、市役所で行われ、新しく委嘱された鈴木京子さんが訪れました。

同委員は、地域住民の立場から相談に応じ手助けを行ったり、高齢者や子どもの見守りなどをするため、厚生労働大臣および県知事から委嘱。

阿部市長は「地域の皆さんが安心して暮らせる一助となるよう、ご尽力をよろしくお願いします」と述べ、鈴木さんに委嘱状を手渡しました。



市内各地で開催
地域ふれあい敬老会



地域ふれあい敬老会は9月12日から、市内の75歳以上の方、約6、000人を対象に各地区で開催されました。

日立木地区は、9月12日に道の駅そうま体験実習館を会場として敬老会が行われ、約180人が参加しました。

阿部市長が「これからも健康にお過ごしください」とお祝いの言葉を述べた後、参加者らは、阿部市長のカラオケに手拍子を打ったり、民謡教室による唄と踊りを鑑賞したり、全員で相馬盆唄を踊ったりするなど、アトラクションを楽しみました。

音楽で世界一周
そうま音楽夢工房演奏会

そうま音楽夢工房第86回演奏会「Ｔｒｉｏ Ｋ＋オータムコンサート」は9月12日、はまなす館で行われ、市民ら約50人が訪れました。

当日は、「音楽の世界旅行へお連れしよう」をテーマに、ジブリメドレー（日本）、輝く未来（アメリカ）など、バラエティ豊かな世界中の音楽が演奏されました。

訪れた人は、生演奏だからこそ感じられる、美しいハーモニーとワクワクするリズムで音楽を通じた素敵な世界旅行を楽しみました。



献血協力300回
日本赤十字社感謝状受賞報告



日本赤十字社献血者感謝状の受賞報告は9月17日、市役所で行われ、渡部賢治さんが阿部市長に受賞を報告しました。

同表彰は、献血300回に到達したことに対して、感謝の意を表するもので、渡部さんは約40年かけて300回に達しました。

報告を受けた阿部市長は「長年にわたる献血への協力に感謝いたします」と述べ、受賞を称えました。

寄付・寄贈ありがとう

▽鹿島倶楽部株式会社



鹿島倶楽部株式会社による寄付は9月5日、鹿島カントリー倶楽部クラブハウス（南相馬市）で行われました。

同社の寄付は、鹿島カントリー倶楽部開場50周年記念式典の一環として実施。

当日は、福踊好勝鹿島倶楽部株式会社代表取締役から寄付目録が手渡され、受け取った熊田副市長は「いただいた寄付金は大切に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

▽株式会社カフキーノ

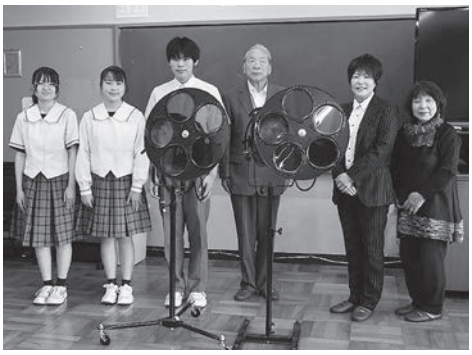


株式会社カフキーノ所属歌手のＬＯＶＥさんは9月11日、市役所を訪れ、阿部市長と福地教育長に寄付金を手渡しました。

当寄付金は、同社が作成し販売するマジックペンの売り上げ金の一部を市の教育復興子育て基金に寄付するものです。

阿部市長は、「いただいた寄付金は、子どもたちの教育に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

▽チクタクプロジェクト



チクタクプロジェクトの鳴島真紀代表ら3人は9月14日、中村第一中学校を訪れ、同校にスポットライトを寄贈しました。

同プロジェクトは、東日本大震災の被害を受けた市内の学校などを支援するため発足。

鳥畑潤乃生徒会長は「スポットライトに照らされたステージで文化祭などの活動をできるのが楽しみです。大切に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

▽県畳工業組合相馬支部



県畳工業組合相双支部の西村昌浩副支部長は9月15日、山上小学校を訪れ、同小学校に表替えをした畳を寄贈しました。

県畳工業組合は、平成13年より毎年県内の小・中学校に畳の寄付を行っています。

畳を受け取った児童らは「逆立ちや本を読むときに大切に使います」と感謝の言葉を述べました。

※畳は、桜丘小学校と八幡小学校にも寄贈されました。

▽福島の病院にピアノと音楽を届けたいプロジェクト



福島の病院にピアノと音楽を届けたいプロジェクトによるピアノの寄贈と院内演奏会は9月18日、公立相馬総合病院で行われました。

同プロジェクトは、東日本大震災後の福島の心の復興支援として始まり、県内の病院などにピアノと音楽を届けています。

当日は、ピアニストの吉村直美さんによる記念演奏も行われました。

独創的なアイデアをたたえる 市発明展表彰式



第59回市発明展の表彰式は9月24日、市役所で行われ、入賞者が出席しました。

今回の発明展には、44点の応募があり、日常生活で有益かどうか、努力の跡が見えるかなどで審査され、市長賞など17点が選ばれました。

表彰式で阿部市長は「皆さんのひらめきから生まれたアイデアを、素晴らしい作品として出品いただきありがとうございました。今回の表彰を励みとして、発明のアイデアをこれからも練っていただきたい」と述べ、入賞者一人ひとりに賞状と記念品を手渡し、入賞した子どもたちをたたえました。

受賞した作品17点は、10月31日から11月1日まで郡山市で開かれた第72回福島県発明展に出品されました。

【入賞者（敬称略）】

●相馬市長賞

▽磐城希空（中二小4年）げんかんスッキリ！楽々くつしゅうのう

▽佐藤壮史（大野小4年）オニオン・ガス・バスターズ（OGB）

▽栗村菜央（中二小4年）地引き網風おもちゃ片づけネット

●福島県発明協会会長賞

石川楓悠（桜丘小6年）くつカラッとハンガー

●相馬市教育委員会教育長賞

▽半杭紗知（八幡小3年）すずしさUP！！ひえひえうちわ

▽吉田和央（中一小2年）傘マント

▽森稀子（桜丘小4年）TS（手首さがらない）キット

●相馬商工会議所会頭賞

▽佐藤みくり（山上小4年）とんねる

▽湊歩生（桜丘小5年）買いすぎ予ボート

▽國分瑛志（桜丘小5年）はじっこキャッチ

●福島民報社賞

▽日那田莉子（飯豊小2年）ジップほし

▽佐々木希空（磯部中1年）小さな夏の小物入れ

▽高橋舞衣（山上小3年）くっつきファイル

●福島民友新聞社賞

▽青田晄里（八幡小4年）虫とりポイポイ

▽伊東眞秀（中二小2年）くまよけブレスレット

▽小野田葵（桜丘小4年）いたいのいたいのとんでけ！

●河北新報社賞

坂本正子（一般の部）キャップあけ

●学校賞

▽山上小学校

▽八幡小学校



令和8年熊本地震 災害支援募金ありがとう

▽フレスコ株式会社



菊地盛夫フレスコ株式会社代表取締役社長は9月10日、市役所を訪れ、令和8年熊本地震への募金を阿部市長に手渡しました。

本募金は、7月28日に発生した令和8年熊本地震の被災地を支援するため、各店舗で実施された募金活動へ寄せられた支援金と同社からの支援金をあわせたもの。

募金を受け取った阿部市長は、お礼の言葉を伝えました。

▽市内中学校4校



市内中学校4校の生徒会長と教員ら9人は9月11日、市役所を訪れ、令和8年熊本地震への募金を阿部市長に手渡しました。

本募金は、各学校の生徒会を中心に、学校の枠を越えて被災地に支援と思いを届けるため、連携して募金活動を行い集めたもの。

阿部市長は「皆さんが一丸となって集めた大切な募金を被災地へしっかりと届けます」とお礼の言葉を伝えました。

百歳おめでとう

▽土屋タマさん



百歳を迎えた土屋タマさんへの賀寿贈呈は9月13日、自宅で行われ、土屋さんに県知事および市長賀寿状などが手渡され、同席した家族が土屋さんの長寿を祝いました。

阿部市長は「これからも、ご家族との楽しい時間をどうか元気にお過ごしください」と述べました。

土屋さんの長寿の秘訣は、好き嫌い無くなんでも食べることと、家族を大事にして、お互い支え合うことです。

▽早水フミさん



百歳を迎えた早水フミさんへの賀寿贈呈は10月1日、自宅で行われ、早水さんに県知事および市長賀寿状などが手渡され、同席した家族が早水さんの長寿を祝いました。

阿部市長は「これからも地域のお手本として、元気にお過ごしください」と述べました。

早水さんの長寿の秘訣は、なんでもよく食べて運動をすることです。

夫婦で乗り越えた50年 市金婚を祝う会



市金婚を祝う会は9月25日、総合福祉センター（はまなす館）で開かれ、結婚50年を迎えた夫婦29組が出席しました。

阿部市長が「いろいろなことを夫婦で乗り越えてきたからこそ、今日という日を迎えられたのだろうと思います。これからも仲むつまじくお過ごしください」とあいさつし、招待者席を回り一組一組に祝い状などを手渡しました。

式典後の祝宴では、飯豊幼稚園、八幡幼稚園、大野幼稚園の園児らによるお遊戯が披露され、祝宴に華を添えました。

福とら今季初漁 相馬双葉漁業協同組合



相馬双葉漁業協同組合によるトラフグの今季初漁は10月1日、原釜漁港で行われ、相馬双葉漁協管内から17隻の漁船が出港し、597キログラムのトラフグを水揚げしました。

石橋正裕漁協ふぐはえ縄操業委員長は「おいしいトラフグを市内外の皆さんに食べていただき、相馬市の漁業やその魅力を知ってもらいたい」と初日の漁を振り返りました。

※トラフグは、10月から解禁され、来年の2月頃まで行われる予定です。

市民の力作がそろう 市総合美術展



市総合美術展は10月2日～10月4日の3日間、スポーツアリーナそうまで開催されました。

同美術展では、一般・高校の部5部門（絵画・彫塑・工芸・書・写真）に530作品、幼児・児童・生徒の部3部門（絵画・書写・造形）に754作品が展示されました。

訪れた人たちは、個性豊かな市民の力作を鑑賞していました。

全国大会・東北大会での活躍を願うスポーツ大会出場報告

▽バレーボール



スポーツ大会出場報告は9月11日、市役所で行われ、津田瑛飛選手（中村第一中学校1年）が阿部市長に報告しました。

津田選手が所属するＶＣ宮城は、7月5日に宮城県で開催された第29回全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会第16回宮城県予選Ｕ―14男子の部で準優勝し、9月26日より大阪府で開催された全国大会に出場しました。

※大会の成績は、決勝トーナメント出場でした。

▽バドミントン



スポーツ大会出場報告は9月17日、市役所で行われ、熱海奏佑選手（桜丘小学校5年）と田村優空選手（大野小学校5年）が福地教育長に報告しました。

選手らは、8月29日に開催された第32回福島県小学生バドミントン選手権大会にダブルスで出場して優秀な成績を収め、9月26日から岩手県北上市で開催された東北大会に出場しました。

※大会の成績は、予選リーグ出場でした。

▽野球



スポーツ大会出場報告は9月24日、市役所で行われ、酒井良雄選手が阿部市長に報告しました。

酒井選手が所属する古希野球チーム「福島オーシャンクラブ」は、昨シーズンの成績を踏まえて福島県還暦軟式野球連盟からの推薦を受け、10月9日より群馬県で開催された全国大会に出場しました。

※大会の成績は、ベスト8でした。

▽バレーボール



スポーツ大会出場報告は9月25日、市役所で行われ、磯部白波クラブ男子と大野ジュニアバレーボールクラブの選手ら約20人が福地教育長に報告しました。

選手らは、9月5日～9月6日に開催された第79回福島県総合スポーツ大会スポーツ少年団大会で優秀な成績を収め、9月26日より秋田県で開催された東北大会に出場しました。

※大会の成績は、磯部白波クラブ男子は予選リーグ出場、大野ジュニアバレーボールクラブは3位でした。

▽ソフトテニス



スポーツ大会出場報告は9月28日、市役所で行われ、森風璃選手（中村第一小学校4年）が福地教育長に報告しました。

森選手は、8月29日～8月30日に開催された第33回福島県小学生学年別ソフトテニス大会4年以下女子ペアの部でベスト8の成績を収め、10月4日より山形県で開催された東北大会に出場しました。

※大会の成績は、予選リーグ出場でした。